

下井草図書館 YAだより vol.24

10代のYA(ヤングアダルト)世代にお届けします。

本の庭

2022年 冬号



今号の特集 YA小説貸出しが多い本



図書館員からのおすすめ



新刊案内



今号の特集

YA小説貸出しが多い本

『青い鳥』

重松清



[BGシ] 日本の小説

『青い鳥』

重松清/著 (新潮社)

先生はうまく話せない。だから“たいせつなこと”しか言わない。いじめ、自殺、虐待。吃音の教師を通して答えのない問題に向き合い、伝えたい思いを描く感動作。『小説新潮』に掲載されたものに大幅な加筆・改稿を施す。



[913.6] 日本の小説

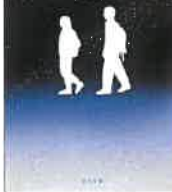
『十角館の殺人』 YA!ENTERTAINMENT

綾辻行人/著 (講談社)

断崖絶壁で囲まれた島にある、十角形の奇妙な館を訪れたK大学ミステリ研究会の7人。彼らを襲う連続殺人の謎。結末に待ち受ける「衝撃の一行」とは？ 綾辻行人のデビュー作で、新本格ミステリの名作が登場!

『夜のピクニック』

恩田陸



[BG才] 日本の小説

『夜のピクニック』

恩田陸/著 (新潮社)

高校最後のイベントに賭けた一つの願い。あの一夜の出来事は、紛れもない「奇跡」だった、とあたりは思う。ノスタルジーの魔術師が贈る、永遠普遍の青春小説。『小説新潮』隔月連載を単行本化。

新刊案内



[300] 社会

『トルコから世界を見る』 ちがう国の人と生きるには？ 内藤正典/著

ちくまQブックス (筑摩書房)

文化を理解するためのものさしはひとつではない。西洋と東洋の境目で、どうしたら二つの文化の融合が可能かを考え続けてきた国・トルコ。トルコの考え方を通して、異文化理解やグローバルとはどういうことかを考える。



[913] 日本の小説

『ごはん食べにおいでよ』 小手鞠るい/作 (講談社)

あたりには、焼き上がったばかりのパンの香りが満ち満ちている。パンの香りは、幸せの香りだ。パンの味は、元気のエッセンスだ。小手鞠るいによる料理×SDGsな青春小説。レシピ集も掲載。

図書館員からのおすすめ

『雪は天からの手紙 中谷宇吉郎エッセイ集』



[400] 科学

『雪は天からの手紙 中谷宇吉郎エッセイ集』 中谷宇吉郎/著 池内了/編 (岩波書店)

雪の結晶の研究で有名な物理学者・中谷宇吉郎は、随筆家としても名を馳せた。「雪の十勝」「兔の耳」「立春の卵」「地球の円い話」「イグアノドン」の唄」など、科学の面白さと味わいに満ちたエッセイ21編を収録。



季刊 YAだより「本の庭」

4・7・10・1月発行



杉並区立下井草図書館

杉並区下井草3-26-5

電話：3396-7999

※ 掲載している本の内容は「TRC MRAC」より